

ふるさと風の会&ことば座10周年記念公演

ギター文化館発 常世の国の恋物語百 第36話

里山の風に恋歌の舞う

6月18日(土)・19日(日)ギター文化館(開場 14:30 開演 15:00)入場料2000円

ふるさと風の会10周年記念公演

朗読詩劇：市川紀行作「未来に託す詩」朗読：白井啓治



振り返れば われらが七十年
それはいつも何かに
守られていた歳月

そうだ
掲げた理想が
傷つきながら
時に危うさを帯びながら
権力を縛り
立憲のこうべを凜と立て
そうだ

理想の旗ははためいていた
日本の奇跡 憲法九条の旗が

歴史に「もしも」はない
もしもはいつも悔いと
願望に満ちている

それは「もしも」の選択が
権力の保身の意志に従うからだ

ふる里とは
物語の降る里

ことば座10周年記念公演(常世の国の恋物語百・第36話)

朗読手話舞：白井啓治作「里山の風に恋歌の舞う」朗読・白井啓治 手話舞・小林幸枝



風は幸せの言葉
風は温もりの揺りかご
風は光の景をつくる
さあ 風に包まれて蝶になろう
そして
風に包まれて揺れる波に踊ろう

朗読：斉藤隆介作「花さき山」

朗読・熊谷敬子 パンフルート・横地竹笛太郎



やさしいことをすれば
花が咲く
いのちをかけてすれば
山がうまれる

うそではない
ほんとうのことだ
…
…
…

ふるさと風の会10周年記念展(10時~2時30分入場無料)

ふるさとルネサンス講座の受講生2名と講師が中心となって、会報「ふるさと風」を発行し、この5月で満10年となりました。兄妹会の劇団ことば座の第29回定期公演にあわせて「ふるさと風の会歩み展」を開催いたします。会員の書かためてきた小文を集めた文庫の展示・即売会をはじめ、風の会の分科会として兼平智恵子の開いている「風のこたば絵教室」の作品を展示いたします。また伊東弓子を中心となって玉里御留川を歩く会の「御留川を紹介する資料」の展示なども行います。皆様のお越しをお待ちいたしております。



※ことば座公演のチケットはギター文化館で取り扱っております。ギター文化館(0299-46-2457)

※ふるさと風の会展のお問い合わせは、打田昇三(0299-22-4400)兼平智恵子(0299-26-7178)まで。